

# 社協だより

第130号  
平成28年1月28日発行

編集・発行  社会福祉法人 香美町社会福祉協議会  
〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内  
TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150  
ホームページアドレス <http://www.kami-shakyo.org/>



## とどけます みんなの元気

### いこいの里 生花クラブ (小代区)

いこいの里の生花クラブは、月に一度集まって生花を楽しんでいます。生花の魅力は、花にふれることで四季を感じられ、癒しの効果があることです。12月にはお正月の花を活けました。長く美しく楽しみたいと思いながら活けるのがコツのようです。

「生花をしていると自然と顔がほころびます」「花があると部屋が明るくなりますよ」とみなさんいきいき笑顔で話してくださいました。

生花クラブは、道端に何気なく咲く花のように「ほっと」できる活動をめざしています。参加を希望される方は、社会福祉協議会小代支所までご連絡ください。

#### 《今月の主な内容》

新年のごあいさつ …………… 2	介護職員初任者研修終了…………… 6
介護保険事業所紹介『ケアマネジャー』… 3	寄贈していただきました…………… 7
ボランティアセンターだより …… 4～5	地域づくり人づくり事業 バス停完成… 7
餅つき de 交流&迎春準備 …………… 6	けいじばん…………… 8





# 新年のごあいさつ

香美町社会福祉協議会

会長 田中秀春



新年明けましておめでとうございます。2016年の正月をご家族お揃いでお健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

平素より香美町社会福祉協議会に対し、絶大なるご理解とご支援を賜っておりますことに、心より感謝申しあげます。

今年の冬は大変暖かく、お正月には気温が15度程度となり、3月下旬から4月上旬の陽気となりました。昨年のお正月には積雪が沢山ありましたのに、あまりの差の大きさに驚いています。

さて、今年度は新しい事業として「介護職員初任者研修」を実施しました。介護資格の取得を目指す10名の方々が9月から12月までの4カ月

間の研修を無事に終え、全員がめでたく修了されました。

この研修の目的は、香美町内における介護ニーズの増大や多様化に対応して、町内の介護人材を育成し、適切な介護等を提供するため必要な技能を持つ介護職員の養成をはかり、今後ますます重要となる在宅福祉の充実を目指すこと。さらに、地域でのささえ合いをすすめるためにも、介護の資格を有する人材を増やすことで、いざという時に役立つ体制づくりをすすめるためです。

また、平成28年度よりさらなる地域福祉推進に向けて、「第3次地域福祉推進計画」（平成28年度～平成32年度）がスタートいたします。我が香美町では少子高齢化、人口

減少、一人暮らし高齢者および高齢者世帯の増加が急速に進み、家族形態の変化や地域内でのつながりが、人と人、心と心のつながりが希薄化して、地域で安心して暮らし続けるための地域基盤が弱体化しています。

こうした諸課題をふまえ、本計画では社会福祉協議会の使命である「地域福祉の推進」「福祉コミュニティづくり」を目指し、自らの生活と地域を築く主役は住民一人ひとりであるという考えに基づき、第2次地域福祉推進計画での事業の見直し点検、調整を行うと同時に皆様からのご意見等を参考にさせていただきます。委員会では慎重に議論を重ねました。

また、平成27年4月の介護

保険改正により新しい介護予防、日常生活支援事業が始まり、「住民主体の支援サービス」の拡充と支え合いの体制づくりが地域に求められています。

このように、これからは住民を主体とした福祉でのまちづくりが大切です。

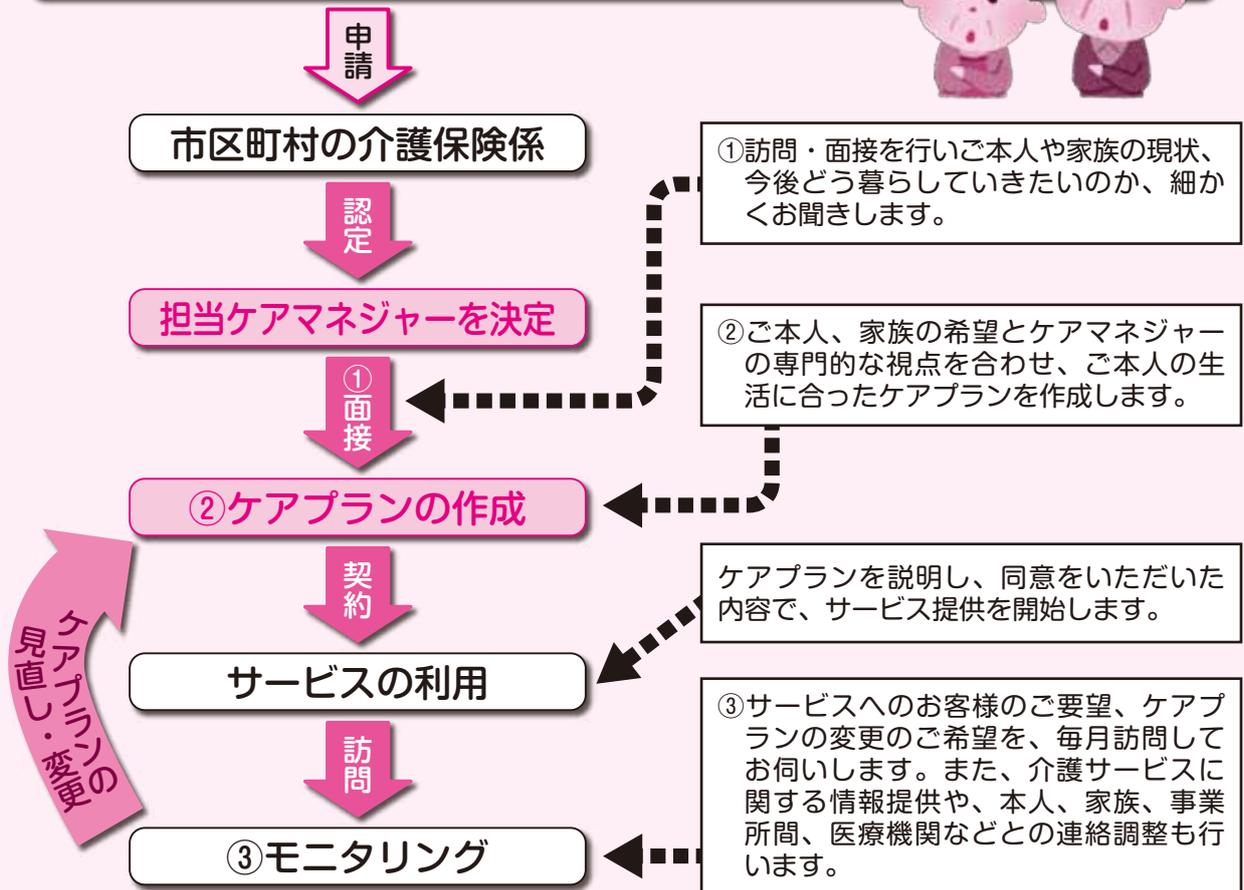
今後も住民一人ひとりのニーズにあった福祉サービスが展開できますよう精一杯努力して参りますので、益々のご支援をお願いいたしますと共に、皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。挨拶とさせていただきます。



# 介護保険事業所紹介

## 居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）

介護サービスを利用したい…



### 村岡居宅介護支援事業所

※小代の方もご利用いただいています

☎0796-98-1003



▲ 左から福田、岩槻、久保井、西谷

### 香住ふれ愛介護センター 居宅介護支援事業所

☎0796-39-2626



▲ 左から永田、蔵野、竹中

「介護が必要になっても、住み慣れた我が家で安心して暮らしたい」そんな願いを実現するため、ご本人やご家族と一緒に今後の生活を考え、福祉サービスと医療・保健サービスを結ぶ架け橋となるのが、ケアマネジャーです。「認知症の症状があるのに、本人が受診を嫌がっている」「デイサービスを利用したい」「自宅の風呂は、浴槽が深く入りにくい」など、介護に関することで疑問や悩み、不安があれば、お気軽にご相談ください。

## ケアマネジャー募集中!!!

詳しくは社協本所（☎0796-39-2050）までお問い合わせください。

# 香美町 ボランティアセンターだより

## 発見！わたしの町の「思いやり」(香住区)

香住小学校2年生が福祉学習の一環で町探検を行い、香住小学校の周辺で、誰もが暮らしやすいまち、「思いやり」や「優しさ」が形になっているものを探しました。

香住小学校前の交差点では「横断歩道の信号が青になると音がなっている」と発見があり、目が不自由な方に音で知らせていると、多くの児童が考えました。「なんのために音がなっているかは考えたことがなかった」と普段何気なく聞いている音にも、意味があると気付くことができた児童もいました。

金融機関の入り口にあるスロープでは、「車いすを使っている人が簡単に中に入れる」「ことを発見し、他の児童は、「ベビーカーを押している人や階段が昇れない人も使うと思う」と、誰でも簡単に中に入れるようになっていくことが、暮らしやすさのひとつだと考えました。



▲ すすりに付いている点字を触る児童。点字を初めて知った児童もたくさんいました。

今回の町探検では、身近にあるものにどんな意味があるのか、どのような暮らしやすさにつながっているかを考えることができ、探検後には、「どうすれば暮らしやすくなるかをみんなで考えることが大切だと思った」といった感想も聞かれました。

みなさんも、町にどんな「思いやり」があるか、探してみませんか？

## 高齢者福祉を考える(小代区)

小代中学校1年生が12月2日(水)「高齢者疑似体験」と「認知症学習」に取り組み、高齢による身体と心の変化を知ることで日常生活の大変さを理解すると共に、自分たちができることを考えました。

疑似体験では、サポーターで身体の動きに制限を加え、更におもりや手袋を二重につけてお金の出し入れをしたり、箸を使って碁石を移動させたり、くつ脱ぎ・履きなど、普段何気なく行っている動作を体験し、「高齢者は大変な



▲ 認知症の方が安心できる声かけを考えました

思いをして生活している」と実感できたようです。

認知症学習では、誰にでもおこる可能性のある脳の病気であること、生活場面で症状が現れることなどを学び、「地域の中で認知症の人を見かけたら…」という設定でロールプレイを行い、どのように声をかけたらいいのかなどを考えました。生徒たちからは「同じことを繰り返し聞かれても、優しく何回でも答えてあげようと思った」など、温かくて頼もしい言葉が聞かれました。

# シリーズ **がんばれ!! ボランティア**

村岡区 朗読サークル 「そよかぜ」

vol.17



「朗読サークル そよかぜ」は、現在15名の会員で活動しています。

毎月、香美町の広報誌と小説や新聞コラムなどを厳選しテープに吹き込み、村岡区と小代区の視覚障害の方へ情報をお届けしているボランティアグループです。会員が活動しやすいようにと、生活スタイルに合わせて、昼の部と夜の部の2部制にしています。

代表の太田しづ子さんにお話を伺いました。

「毎月楽しみにされているリスナーの方に、少しでも聞きやすい速さ・声の大きさ・間の取り方など、工夫を凝らし活動をしています。事前に何度も資料を読み返し練習してから、本番の吹き込み作業へと移るのですが、それでも緊張してか間違えてやり直すこともあるんです。勉強の日々ですよ」と話されました。

また、昨年11月には香住区の朗読ボランティアグループ「声の広報 カナリヤ」と香美町内のリスナーを交えての交流会も開催しました。会員同士の意見交換はもちろんのこと、普段なかなか聞くことの出来ないリスナーの方々の想いを知る機会にもなりました。

「私達は、普段情報が入ってこないで、テープが頼りです。もつとたくさんの情報が欲しいです」というリスナーの想いを聞いた会員たちは、今後の活動にもつと力をいれていきたい

と意気込んでいます。

## これからの活動について

今はテープに朗読を吹き込みお届けしていますが、今後はCD化に向け話を進めている段階です。時代に合わせる意味もありますが、リスナーが何度も聞きたい箇所を選べる便利さを活かして、たくさんの情報を一枚のCDに入れてお届けできたら、と思っています。会員も吹き込みや編集作業が、グツと楽になるので一石二鳥です。

これから、「声の広報 カナリヤ」と力を合わせ、これまで通り町広報と色々なお話に加え、社協だよりと議会だよりもお届けしていく予定です。

『朗読サークル そよかぜ』では、視覚障害者へテープのお届けの他にも、月1回、第2（火）に村岡こぶし園へ、年6回福岡保育所へ、年4回子育てセン



▲ 交流会では、ボランティア、リスナーで意見交換し、活動への意欲が高まりました。

ターへ読み聞かせに行っています。幅広い年齢層で本選びに頭を悩ませています。が、それも楽しみの一つとして、また読み聞かせの楽しさと大切さも伝えていけるよう頑張っています。

ボランティアや朗読に興味のある方は、お気軽に香美町社会福祉協議会村岡支所まで、ご連絡ください。

### ■ お問い合わせ先

香美町社会福祉協議会 村岡支所  
☎0796-98-1000

# 餅つきde交流会&迎春準備



▲ いこいの里 (小代区)

12月半ばを過ぎると、昔は町内どこでも杵とうすで餅つきが行われていたものです。

小代区の「いこいの里」では、高齢者と認定こども園の園児、子育て子育て支援センターの親子が一緒に「よいしょ。よいしょ」の掛け声のもと、交代しながら6うすの餅をつきました。

村岡区の「つつじの里」では、餅つきをするのは久しぶりという入居者の方もおり、なつかしいと言いつつ、みなさんいきいきとした様子で餅を丸めていました。



◀ グループホーム「かがやき」(香住区)



▲ つつじの里 (村岡区)

香住区のグループホーム「かがやき」は入居者と家族、職員や運営委員で和気あいあいと家庭的な雰囲気の中で餅つきとそば打ちを行いました。

年末の餅つきには1年間無事であった感謝の気持ちと、来年も幸せでありますようにという願いが込められるといえます。みなさん平成28年も元気に過ごせますように。



▲ 10名全員で修了式を迎えることができました。

**10名全員が修了！介護職員初任者研修**

希望とやる気で目を輝かせた受講生10名を迎えて9月に始まった、介護職員初任者研修(ヘルパー養成研修)が12月28日終了し、全員無事130時間の講習と評価をクリアし、修了証を手に入れました。

始まった当初は続けられるか不安だったと感想を話してくれた受講生も、回を重ねるごとに打ち解け、お互いを励まし合いながらそろって修了の日を迎えることができました。

「ヘルパーは大変なこともあ



▲ 実技もしっかり学びます。相手と同じ受講者でも、やっぱり緊張！



▲ 受講者同士で支え合いながら「みんな修了」を目指して頑張りました。

るがやりがいのある仕事」であることを、実習や同行訪問で感じ仕事への意欲が高まり、数名は早速1月からヘルパーとして新たな一歩を踏み出しています。

## 車いすを寄贈していただきました

平成27年12月16日、生命保険協会兵庫県協会様より、車いす2台を寄贈していただきました。この車いすは社協本所で貸出用車いすとして活用します。ありがとうございました。

社協では、要介護認定を受けておられない方で、病気やけが、旅行や外出など、一時的に車いすを必要とされている方に、無料で車いすの貸出を行っています。お気軽にお問い合わせください。



## 血中酸素測定器を寄贈していただきました

平成27年12月22日(火)香住スポーツダンス愛好会様より、血中酸素測定機(パルスオキシメーター)2台を寄贈していただきました。この機器は、人さし指を機器に挟むだけで、血液の酸素供給が正常に行われているかどうかを測ることができるもので、香住区のデイサービスセンター"ほほえみ"とグループホーム"かがやき"に設置し、ご利用者様の健康管理に活用します。ありがとうございました。



## 赤い羽根共同募金「地域づくり人づくり応援助成事業」 小代区新屋 バス待合所完成!

新屋の若者グループ「新星会」(会長:田淵隆弘さん 会員10名)は、バスを待つ間、子どもやお年寄りに寒い思いをしないでもいようと、赤い羽根共同募金の助成事業で待合所の建築材料費を申請。地域の方々と協力をして12月に手作りの待合所を完成させました。田淵会長は「これが新星会の馬力です」と笑顔で話してくださり、子どもたちは「これで寒くないです」とうれしそうに答えてくれました。



但馬地域こうのとり大使による

## 縁結び交流会

～雪だるまもとけちゃった!冬の但馬で熱い恋!～

日時:平成28年 2月28日(日)

11:00~15:30

場所:県立 但馬長寿の里(養父市八鹿町)

参加対象:県内に在住、在勤の独身男女

(男性は但馬在住、在勤の方を優先)

内容:1対1のフリートーク、ランチ等

参加費:男性 3,000円 女性 2,000円

定員:男女各15名(定員に達した場合には抽選)

申込方法:2月9日(火)までに①申込用紙により FAXまたは郵送により申し込む(申請書は但馬青少年本部からダウンロード可能)

②Eメールにより、住所・氏名・年齢・性別・

電話番号・勤務先市町名を記載して申し込む

問合せ・申込先:但馬出会いサポートセンター

TEL 079-662-7701

✉ [tajima-habatan@seishonen.or.jp](mailto:tajima-habatan@seishonen.or.jp)

# 社協のけいじばん

各種相談は町内どこでも受けられます。本所、各支所にお気軽にご相談ください。  
 ※秘密は厳守します。  
 ※相談はいずれも無料です。

## ～総合相談所のごあんない～

お問い合わせ先	本 所	村岡支所	小代支所
	TEL 0796-39-2050	TEL 0796-98-1000	TEL 0796-97-2202
心配ごと相談	とき：2月10日(水) 13:30～16:00 ところ：香住老人福祉センター	とき：2月17日(水) 13:30～16:00 ところ：村岡老人福祉センター	とき：2月3日(水) 13:30～16:00 ところ：いこいの里
ほっと HOT (結婚相談)	とき：2月25日(木) 13:30～16:00 ところ：香住老人福祉センター	とき：2月7日(日) 9:30～12:00 ところ：村岡区中央公民館	とき：2月18日(木) 13:30～16:00 ところ：いこいの里
弁護士相談 ※要予約(1人30分)	とき：2月23日(火) 13:00～16:00 ところ：香住老人福祉センター 担当者：木下和茂弁護士		

### 善意銀行だより

(平成27年12月1日～31日)  
 (預託順・敬称略)

#### 本 所

・香典返し

訓谷 沼田 義久  
 若松 植田 寿人  
 守柄 小出 英樹  
 守柄 岡住 美津子  
 余部 澤田 晃二  
 福社の志 山崎 禮子

・香典返し

日蓮宗兵庫東北宗務所  
 香住 山崎 禮子  
 但馬地域兵庫県職員  
 一同

#### 村岡支所

・香典返し

黒田 山根 勉  
 村岡 藤沢 君江  
 村岡 井上 吉昭  
 福祉の志 田中 修二

#### 小代支所

・香典返し

平野 福田美代子  
 平野 藤井 勝政

預託金合計 531,275円

○お名前は、預託者本人のご意向により掲載しています。

皆様からのあたたかいご預託は社協の地域福祉活動に使わせていただきます。ありがとうございました。

### 収集ボランティア

(平成27年12月1日～31日)

古切手等の収集にご協力いただいた皆様をご紹介します。  
 12月分(預託順・敬称略)  
 古切手・ベルマーク・はがき・テレホンカード

#### (本 所)

香住 住 香住小村建築  
 香住 住 香住小学校  
 若松 住 森 千佳子  
 香住 住 太平自動車  
 香住 住 毛戸工業株式会社  
 香住 住 香住ロータリークラブ  
 香住 住 榑法務行政書士事務所

#### (村岡支所)

村岡 谷協設備  
 村岡 奥西鉄工製作所(有)  
 萩山 森井美穂子  
 村岡 森垣 洋子  
 長板 藤村 要子  
 村岡 フラダンス同好会

#### (小代支所)

大谷 小代地域局  
 貫山 黒野まする  
 神戸市 井上 澄子

その他にも、匿名で多くの方に協力頂きました。ありがとうございました。

お詫び 先月号の善意銀行だよりで、福祉の志に、日蓮宗兵庫東北宗務所(妙見山法正寺)様のお名前記載が漏れていました。ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。